

# 令和3年度 学校運営の構想

観音寺市立柞田小学校

## 1 学校教育目標

豊かな人間性を培い、自ら進んで取り組む、心身ともに健やかな児童の育成

## 2 めざす子ども像

正しく学ぶ子 明るく生きる子 たくましく育つ子 本気全開でチャレンジ

## 3 本年度の重点目標

「学び」「感謝」「笑顔」、そして「温かいかわり」を通して育つ柞田っ子

## 4 運営の構想

【 学び 】 〈基礎部会〉	【 感謝 】 〈生き方部会〉	【 笑顔 】 〈健康部会〉
<p>① <u>基礎学力の確実な定着</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的内容の確実な定着</li> <li>・聞(聴・訊)く力、表現する力</li> </ul> <p>② <u>学習意欲の向上</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決的な学習の推進</li> <li>・意欲的に学ぶ授業づくり</li> </ul> <p>③ <u>学習習慣の定着</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習規律の徹底・定着</li> <li>・家庭学習の充実</li> </ul> <p>④ <u>プログラミング教育・外国語と道徳</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT、タブレットの活用・習熟</li> <li>・香小研「道徳」の研究推進・発表</li> </ul>	<p>① <u>ありがとうの心と規律</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ、優しさ、思い合い</li> <li>・きまりやルールを守る</li> </ul> <p>② <u>自尊感情の醸成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感動体験、成功体験の重視</li> <li>・エールプロジェクトの推進</li> </ul> <p>③ <u>夢を語れる</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標をもって打ち込む</li> <li>・自ら考え、行動する</li> </ul> <p>④ <u>いのちの教育</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自他を大切にする学校</li> <li>・道徳教育・授業との連動</li> </ul>	<p>① <u>基本的生活習慣の定着</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら築く健康な体づくり</li> <li>・生活良習慣－早寝早起き朝ご飯</li> </ul> <p>② <u>年間を通した体力・心づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科体育と課外活動</li> <li>・積極的な運動習慣づくり</li> </ul> <p>③ <u>不登校ゼロをめざして</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校傾向児への積極的対応</li> <li>・関係機関等との連携</li> </ul> <p>④ <u>安全・安心な学校生活</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全教育の徹底(交通、防災等)</li> <li>・危険予測・回避能力の育成</li> </ul>

### チーム柞田(情報の共有、連携の日常化と組織的な実践)

#### 〈基盤〉

#### ① すべての柞田っ子が安心して過ごせる学校・学級づくり

- ・人権・同和教育を基盤とした、一人ひとりの良さを認め合い、磨き合い、ともに伸びようとする仲間づくり
- ・学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育のさらなる充実
- ・児童の良さや頑張りを見つけて賞賛し、心の変化に気づき、寄り添う教職員の姿勢

#### ② 特別な支援を必要とする児童への対応

- ・個別の教育的ニーズに応じた対応と温かくかかわろうとする教職員の姿勢
- ・定期的なケース会(不登校も含む)による的確なアセスメントと指導体制の構築

#### ③ チームとしての学校、働き方改革－教職員の協働、学年団経営の充実

- ・協働し、組織として共通理解・共通行動、研究推進ができる教職員集団
- ・SC、SSW、SST等の効果的な活用と徹底したリスクマネジメントによる問題行動の未然防止、早期発見、早期対応
- ・適切なタイムマネジメントによるゆとりとリフレッシュの確保(水曜ノー残業デー)、19時閉庁への意識改革

#### ④ 家庭や地域、異校種間の連携の推進

- ・積極的な情報提供と誠実な対応による信頼関係の構築と、PTA、学校運営協議会の活用
- ・園、小中との連携の継続と充実

※ 一校一社会貢献 →→→ 楽陽荘との交流・・・児童会、合唱部、5年生、全校生からのプレゼント等